

2 サステナビリティ経営の推進

5. 地域社会発展への貢献


私たちは地域・社会と共に成長していきたいと考えています。持続可能な地域の発展は、私たちの事業の基盤です。地域との様々な交流を通して地域・社会の発展に貢献します。また、私たちが扱う食品などを提供いただいている産地や生産者も意識し、共に成長できる活動を実践します。

トーホーグループ新中期経営計画 SHIFT-UP 2027

食を通して豊かな地域づくりに貢献する活動の継続


現在実施している社会貢献活動

- 「社会貢献型株主優待制度」による車いす寄贈(累計155台)や子ども食堂などへの子ども用カレーや米の寄贈
- フードバンクや食を必要としている施設への寄贈

 P49をご確認ください。
- 六甲アイランドコーヒー工場(神戸市)の見学を通じた地域の子どもたちへの食育活動
- グループの主要会社での子ども参観日の開催
- 全国の全事業所が参加する清掃活動「トーホークリーンディ」の実施
- 野球の観戦チケットを福祉団体などへ寄贈
- ペットボトルキャップの売却益によるワクチンの寄贈

産地、生産者と共に成長できる活動

- フェアトレードコーヒーの取り扱い

 P34をご確認ください。



対面では4年ぶりの開催

「第13回トーホーグループ子ども参観日」を開催

トーホーグループの社員・従業員の子ども(孫)を対象に「親(祖父母)が働く職場や仕事をより身近に感じてもらい、子どもたちの勤労観・職業観の育成、家族の絆を深めることを目的に、対面では約4年ぶりとなる第13回「トーホーグループ子ども参観日」を2023年8月、㈱トーホー本社(神戸市)で開催しました。当日は、21家族(子ども29名、保護者21名、合計50名)が参加し、家族で楽しい時間を過ごしました。



「沖縄子どもの未来県民会議」を通じて子ども食堂等へ食品を寄贈

トーホーグループでは毎年、社会貢献型株主優待制度(株主優待である「社会貢献への寄付」を選択された株主様の寄付金)と空き缶のプルタブ回収の換金を活用し、当社グループと関係の深い自治体に寄付を実施しています。2023年度は、当社のグループ会社である㈱トーホー沖縄が同年8月に営業を開始したことに合わせ、㈱トーホー沖縄の「沖縄県の食文化に貢献する」という考えのもと、沖縄県の社会福祉向上に貢献するべく「沖縄子どもの未来県民会議」を寄贈先としました。なお、当社の本社所在地である神戸市においても、昨年に続き「神戸市子ども家庭局」を通じて、神戸市内の子ども食堂へ同内容の寄贈をしています。

5月30日(ゴミゼロの日)にあわせ、毎年恒例の全社一斉清掃を実施しました

日頃お世話になっている地域社会に貢献し、かつグループに一体感を持たせることを目的として、トーホーグループ全社で清掃活動を2017年から実施しています。2023年度は、国内グループ会社で働く1,152名の社員・従業員が参加し、地域の美化活動に貢献しました。